

8月議会報告

8月定例会市議会では全32議案が可決され、そのうち党市議団は富吉新斎場建設予算と、市有地に認可外保育園を建設する計画の2議案に反対しました。また、市有地への認可保育園建設を求める陳情の採択を求めましたが、不採択となりました。

# 市有地に なぜ 認可外？ 待機児童解消に逆行

岡山市は北区北長瀬の市営住宅みずほ住座建替計画(下はイメージ図)で、最大34人規模の認可外保育施設を併設する民間提案を採用しました。土地は市が貸します。市は、提案が保育園の場合「認可外に限る」との条件

を付けましたが、市民にも議会にも説明していませんでした。市長が、認可外を推奨していることが背景にあると言えます。認可外保育施設の基準は、認可保育園と比べて大幅に低く、全国的な死亡事故の発生

率は、認可園の20倍以上にもなります。待機児童解消は市の最優先課題です。党市議団は、計画を白紙撤回し、認可保育園を整備し直すよう、強く求めています。

## 認可と認可外の基準の違い

	認可	認可外
保育士	100%	1/3以上
給食	原則自園調理	外部搬入可
園庭	必置、面積基準あり	規定なし

## 認可外保育所



情報非開示  
みずほ住座も

市は、みずほ住座建て替えの業者選定でも10項目の点数を非開示にしました。後楽館中・高跡地売却の黒塗りと同じで、情報隠しは問題です。

## 弁護士と無料法律相談

毎月第1～第4月曜日夕方に法律相談を行っています。

要予約

☎803-1707 (市議団)

